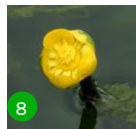


よこ
横のヒント

- 土を掘る道具。干潟(※1)で生き物の採取をするならこの道具がピッタリ。
- 冬の海岸でよく見かける鳥。
四日市の鳥ユリ〇〇〇もその仲間。
- 海や海に近い川でよく見かける魚。
よく跳ねている。大きさを名前が変わる。
- 絶滅危惧種の水草・ヒメコウホネが生えている
小山田地区の池。漢字で書くと和無田池。
- ひいては返す。
- 水辺での活動の際に気を付けるものの一つ。予報を
確認すること、音がしたらすぐ逃げるのが大切。
- 肉食の鳥。海岸で魚を捕まえているミサゴもこの仲間。
- 海に生えている草。たくさん生えていると海の生き物の
ゆりかご(生き物の隠れ家や餌場など)にもなり、
酸素供給や温暖化防止にも役立つ。
- 四日市港で増やす取り組みを行っている。
- 海と川を行き来する魚。絶滅危惧種ですが、おいしい
ので、専門のお店もあります。
- 三重県では20cm以下のものをとると、罰金です。
- 川や池で繁殖している特定外来生物
の〇〇クチバス。ほかの魚や
水生昆虫を食べてしまって問題に。
- 干潟に暮らす絶滅危惧種のカニ。
片方だけハサミが大きい。
三重県の希少種に指定されていて、
捕まえると30万円の罰金。〇〇〇シオマネキ。
- 私たちになくてはならないもの。
私たちの体の60~70%がこれ。
- 春~夏にかけて砂浜で子育てをする絶滅危惧種の鳥。
三重県の鳥にもなっている。



ヒナや卵が砂の色に似ているので
踏まないよう注意が必要。

みずべ
水辺のクロスワード

名前の出ている生きものは、
全部四日市で見ることが出来る生きものです。

1		2	3		4	5	6
			7			8	
						F	G
	9		10				
11					12		
			13	14			15
16	17					18	
			19			20	
21			22				

A~Gをうめると出てくるキーワードは?

	A	B	C	D	E	F	G
ゆ							

※1 干潟とは、潮が引く時に現れる海岸部の砂泥地のこと。
カニや貝、エビや魚の子ども、鳥など様々な生き物が棲家や餌場、
休憩場所として利用する貴重な場所。

写真提供: 植村明也さん、木村裕之さん、三重県農水商工部

たて
縦のヒント

- 川や海の底にたまる。生き物の隠れ場所にもなる。
- 海岸の石などいろんなものにくっつく。
フジ〇〇。貝ではない。
- きれいな川で石の裏にいる小さな生き物。
別名ナミウズムシ。真ん中で切ると2つに分裂する。
- 山に降った雨が〇〇に集まり、いずれ海へたどり着く。
- 川でよく見かける小さな黒い昆虫。
〇〇キマメゲンゴロウ。
- 田んぼの水路や川の流れの少ない
ところが好きな絶滅危惧種の魚。
水面のエサを探すのにピッタリの顔。
- ミシシippアカ〇〇ガメ。別名ミドリガメ。
ペットとして飼われていたものが、あちこち
で放され、日本のカメの棲息場所をおびや
かす存在に。伊坂ダムでもよく見られる。
- 海岸や川などでよく見かける黒くて大きな鳥。
よく、羽を広げて乾かしている。
魚をとる名人。
- 生き物を捕まえる道具。水中の生き物を
捕まえる際は底が平らなものが使いやすい。
- プラスチックが細くなったもの。(5mm以下)
四日市の海岸でもたくさん見つかる
〇〇〇プラスチック。
- 海の水には入っていて川の水には入っていない。
- 川や田んぼで見られる魚。
長いヒゲがトレードマーク。
- 水の中に入って活動をするときは大気と水の〇〇〇差
に気を付けよう。
- 川を渡るためのもの。
- 四日市公害と環境未来館に一番近い、小さな川。
阿〇〇川

